JSVCP

Japanese Society of Veterinary Clinical Pathology

Annual Conference 2023

新時代の獣医検査学の常識を身につける

開催日 2023 9月10日（日）

会　場 東京大学農学部
フードサイエンス棟 中島ホール
〒113-0032 東京都文京区弥生1丁目1-1
南北線東大前駅より徒歩５分

大会長 久末正晴（麻布大学）

演題募集中 一般演題

犬猫に限らず、
大動物、野生動物など
幅広く募集します

症例報告 臨床症例の検査、診断に関連した報告
（症例の新規性にかかわらず、広く募集します）

研究発表 検査法、診断法に関する研究成果の発表

- 発表は「8 分間」とします。
- 優秀な発表はアワードとして表彰いたします。
  大学教員もアワード対象となります。

演題登録はこちら

8/14（月）締切

登録締切

会場参加 ドライラボ予約は必ず事前登録にてお願いいたします
2023 年 9 月 7 日㈭ まで ※当日受付あり

WEB参加 配信終了まで（開催後 10 月末まで配信予定）

◀参加登録はこちら
https://form.run/@jsvcp-2023

会 員	愛玩動物看護師	非会員	学 生
5,000 円	3,000 円	6,000 円	3,000 円

TimeTable

プログラムの詳細は裏面をご覧ください

第 1 会場	10:00-10:50 基調講演 どうする骨髄検査	11:10-12:00 企業シンポジウム 未来を拓く 新時代の臨床検査	13:00-13:50 検査の精度を上げる シリーズ：肝胆膵	14:10-15:00 検査の精度を上げる シリーズ：内分泌	15:30-16:50 知ればもっと役立てる： 遺伝子検査	17:00-18:00 知ればもっと役立てる： 血液ガス検査
第 2 会場	10:00-10:50 検査の精度を上げる シリーズ：泌尿器	11:10-12:00 差がつく Basic ！ 生化学検査	13:00-13:50 できる VT 講座： 感染症検査	14:10-14:40 差がつく Basic！ 顕微鏡	14:40-18:00 顕微鏡ディスカッション～独立演繹細胞腫瘍～	
第 3 会場	10:00-10:50 できる VT 講座： 尿検査＆糞便検査	10:00-10:50 できる VT 講座： 細胞診アシスト	一般講演・症例発表		16:00-18:00 ドライラボ	

企業展示ブース（終日）

日本獣医臨床病理学会事務局　〒174-0051 東京都板橋区小豆沢 2-9-19　TEL：03-5916-0180　FAX：03-5916-0181　E-mail：info@jsvcp.jp

企業シンポジウム　企業が取り組んでいる最新テクノロジー

未来を拓く 新時代の臨床検査

オーガナイザー　久末正晴（麻布大学）、米澤智洋（東京大学）

● “VETSCAN IMAGYST™ is a first-of-its-kind technology.”
「最先端のテクノロジー：VETSCAN IMAGYST™」

協賛　ゾエティス・ジャパン株式会社
講師　Quintin Hamilton - クインティン・ハミルトン
(APAC Market Development Senior Manager- アジアパシフィック市場開発部長 -)

●身体検査にプラス！
～動物用ワイヤレス超音波画像診断装置の可能性”

協賛　富士フイルム VET システムズ
講師　日下拓哉（麻布大学・画像診断科）

大会長・基調講演　骨髄戦士が骨髄検査をぶった切る

アーカイブ配信あり

どうする骨髄検査

講師　久末正晴（麻布大学）

尊い命を預かる獣医師の皆さまへ――
深刻な血液病から犬猫の命を守る重要な一歩、「骨髄検査」についての基調講演を開催いたします。骨髄検査は、犬猫の 血液病 診断において不可欠な手法です。本講演では、骨髄検査の基本から、症例別の実践的なアプローチまでを詳しく解説します。獣医師のみなさまが骨髄検査をより効果的に活用するためのポイントや、検査結果の正確な読み取り方を学び、臨床での実践力を高めましょう。また、骨髄検査の際に気を付けるべき注意点や検査で得られた所見をどう治療に生かすのかについてもお話しします。血液病で苦しむ犬猫たちの未来をより健康で明るいものにするために、骨髄検査に関する知識を共有しましょう。

教育講演　獣医師向けと動物看護師向けをご用意しました

アーカイブ配信あり

オーガナイザー　井手香織（東京農工大学）

『検査の精度を上げるシリーズ：泌尿器、肝胆膵、内分泌』

検査によって「正確な結果を得るにはココに気をつけるべき」というポイントがあります。今まで漫然と行っていたやり方は改善の余地があるかもしれません。各分野の専門の先生方が解説します。

泌尿器　講師　小川実月（東京大学）
肝胆膵　講師　金本英之（ER 八王子動物高度医療救命救急センター）
内分泌　講師　森　昭博（日本獣医生命科学大学）

『できる VT 講座：尿検査、糞便検査、細胞診アシスト、感染症検査』

愛玩動物看護師は国家資格になり，これまでにも増して，動物医療に携わる専門職としての責任が伴います。日常的に行われる検査こそ，正しく行えるのが腕の見せ所。「それ，私できます。任せてください。」を増やしましょう。

ドライラボの一部はこの講義に対応した実習内容ですので，ペアで受講するとさらに効果的です。

尿検査＆糞便検査　講師　秋吉亮人（アキヨシアニマルクリニック）
細胞診アシスト　講師　田川道人（岡山理科大学）
感染症検査　講師　井口愛子（鳥取大学）

『差がつく Basic ！顕微鏡の正しい扱い方』

レンズを持って倍率を変えていませんか？光源を気にせず電源 ON/OFF していませんか？顕微鏡の取り扱いが誤っている方は多いです。きちんと鏡検できるためにも，長持ちさせるためにも，獣医師も動物看護師もあらためて顕微鏡の正しい扱いを学びましょう。

講師　佐々木　悠（動物のがんと総合診療）

『差がつく Basic ！生化学検査，この結果をどう読む？』

「この異常値はどこからきているのだろう？」一度は学んだことでも頻度が少ないパターンは忘れがちです。普通とちょっと違うパターンを織り交ぜて，クイズ形式で参加型の講義を予定しています。ゲーム感覚で参加してみてください。

※参加型であるため，
対面開催のみとなる場合がございます

講師　井手香織（東京農工大学）

『知ればもっと役立てる：遺伝子検査、血液ガス検査』

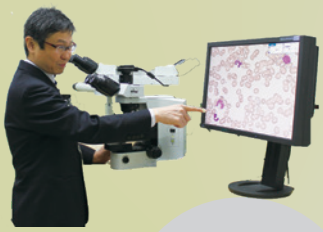
遺伝子検査：普段外注している遺伝子検査の仕組みや，実際は何をどんなふうに検査しているのか，原理は？などを，実際に手を動かされている専門の先生に解説していただくことで，結果を正しく解釈し，ご家族に説明しやすくなることが目的の講義です。

血液ガス：数年前の年次大会で行った血液ガスの特集は人気企画でした…が，まだまだ「血ガスアレルギー」の方は少なくないと思います。実際こんなに役に立つという場面を知ることで，明日からの診察に取り入れられるようになりましょう。

遺伝子検査　講師　後藤裕子（東京大学）
血液ガス検査　講師　長久保　大（東京大学）

ドライラボ　会場で実際に検査を実習できます！　確かなスキルを身につけましょう

久しぶりに対面で開催できるようになりましたので、座学だけではなく、実際に手を動かすことのできる実習形式のセクションとして企画しました。まだ経験の浅い獣医師や愛玩動物看護師の皆さんを対象に想定していますので、ぜひ「できる VT 講座」とあわせてご参加ください（事前登録が必要です）。



血液塗抹

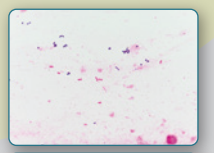
きれいに引くのが難しい血液塗抹標本の作り方を練習し、白血球の分類と百分比の算出までを体験します。

細胞診アシスト

超音波ガイド下の FNA、食肉を使った細胞診標本の作製、封入から観察までを体験できます。

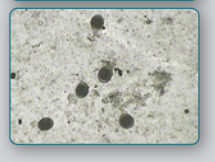
グラム染色

簡単ではありながら未経験な方の多いグラム染色を体験し、細菌の見え方を整理します。



尿検査＆糞便検査

見慣れないうちは自信を持てない円柱や結晶、虫卵などの検体を、低倍から順に観察できるようにご用意します。



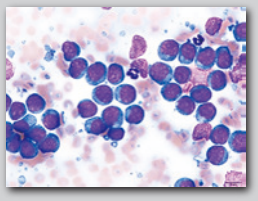
顕微鏡ディスカッション　米国専門医によるライブ細胞診解説

当日 Zoom でディスカッション参加も可能です ▶

アーカイブ配信あり

ミニレクチャー：リンパ腫の分類

講師　チェンバーズ・ジェームズ（東京大学）

テーマ：「独立円形細胞腫瘍」基礎からわかりやすく、そして深くまで、臨床病理医と病理医が解説します

アドバイザー　浅川　翠（どうぶつの総合病院）、石崎禎太（ノースラボ）、チェンバーズ・ジェームズ（東京大学）、田邊美加（動物病理診断センター）、根尾櫻子（麻布大学）